

不可複写電子

自昭和十九年六月一日
至昭和十九年六月三十日

陣中日誌

第五十飛行場大隊

防衛研究所

返還史料



6
7
8
9
60
1
2
3
4
5
6
7
8
9
60
1
2
3
4
5
6
7
8
9
70
1
2
3
4
5

自昭和九年六月三日
至昭和九年六月三日
軍事秘密

陣中日誌

第參號

21844

第五十飛行場大隊

Doc # 1295
WDC # 149915

RB
C
B-10952
1941 419

六月一日

出場人員

將校

12

准下技

40

兵

405

晴後雨

氷遣凍

6

13

109

伊江島

渡地連絡所

1

2

5

主力行動

一伊江島飛行場設定作業續行

二第三十二軍司令部參謀長一。三。連絡機二依

り來隊伊江島飛行場設定進捗状況視察

セラル一三。歸還ス

連絡所行動

三。五置准尉糧秣集蒐運搬ノ夕、出張、佐藤曹

長以下三名ハ飛行場設定器材軌條並ニ同台

車棧橋用材ヲ勝榮丸及發動艇ニ積載輸送

ス

命令

四。作為セル命令別紙ノ如シ

第五。飛大日命第四四號

六月二日

出場人員

將校

12

准下技

40

兵

405

雨後晴

派遺隊

6

13

109

伊江島

渡地連絡所

1

2

5

主力行動

伊江島飛行場設定作業續行ス

連絡所行動

一 徵傭勤勞者精神ニ異狀ヲ來タシ自殺、發見一二〇〇

二 佐藤曹長以下三名連絡所内外ノ清掃ヲ實施スル

ト共ニ自動貨車ノ整備並ニ攜帶兵器、被服ノ午

入ヲ實施ス

博田兵長以下三名ハ、直ニ建築用材(竹)ヲ盛

皆丸ニテ伊江島ニ輸送ス

四 作為セル命令別紙ノ如シ

ハ五ノ飛大日命第四五號

五 吉澤軍醫少尉徵傭勤勞者ノ自殺現場ニ出張

シ檢屍ヲ實施ス

昭一四・一〇・奉天大野助

命令

衛生

陸軍

五ノ飛大日命第四四號

第五十飛行場大隊日々命令

陸軍兵長

六月一日
伊江島兵舎
田中 清次

一 任陸軍伍長

陸軍伍長

田中 清次

二 補給中隊付ヲ命ズ

陸軍少尉

平野 八重彦

三 勞務者用糧秣供給促進ノタメ六月一日ヨリ一週二日ノ予定ヲ
以テ本部並ニ各護ニ出張ヲ命ズ

五〇飛大日命第四五聯

第五十飛行場大隊日々命令

陸軍曹長

木村尚夫

防署被服率領並業務連絡、夕々明三日ヨリ二泊三日ノ予定ヲ以テ嘉手納派遣隊ニ出張ヲ命ズ

二

陸軍経技佐長

吉田

清

業務連絡、夕々本二日即日帰隊ノ予定ヲ以テ本部ニ出張ヲ命ズ

伊江 兵 二日

六月三日

晴

出場人員

將校

12

涯下技

48

兵

405

派遣隊

"

6

"

13

109

伊江島

渡久地運送所

"

1

"

2

5

主カ行動

一、伊江島飛行場設定作業續行ス

二、平野少尉勤勞者用糧秣供出促進、タメ本部並名護町ニ出張ス

三、勤勞者変死体引渡ヲ實施ス

四、加藤少尉業務打合せタメ部隊本部ニ出張ス

玉置准尉本部町並里ヨリノ供出野菜蒐集

ヲ實施スルト共ニ佐藤曹長ヲシテ勤員用荷馬

車ニ三台馬三頭ヲ受領發動艇六隻ヲ以テ伊

江島ニ輸送ス

命 令 五 作爲セル命令別紙ノ如シ

ウ五。雅火日命第四六號

連發所行動

命

令

五 作爲セル命令別紙ノ如シ

ウ五。雅火日命第四六號

六月四日	出場人員	將校	12	准下技	48	兵	405
晴	派遣隊	"	6	"	13	"	109
伊江島	渡地連絡所	"	1	"	2	"	5
主力行動	一 伊江島飛行場設定作業續行ス						
	二 東飛行場作業隊長(岩崎中尉)船舶工兵第六中隊ニ業務連絡ノタメ本部ニ出張ス						
	三 徵備勤務者伊江村ヨリ男女合計三五八名馬車四一台受領ス						
連絡所行動	四 加藤少尉名護町ニ野菜蒐集ノタメ出張玉置准尉 供出野菜蒐集ノタメ恩納ニ出張ス						
	佐藤曹長以下三名ハ萱草ニ土工資材ヲ盛皆丸ニテ伊江島ニ輸送ス						
命令	五 作為セル命令別紙ノ如シ						
	六 五ノ飛大日命第四七號						

昭和十四年六月四日

陸軍

五月	飛大日命第四六號						
	第五十飛行場大隊日々命令	六月三日	陸軍曹長	伊江島	三日	陸軍曹長	實
	遣軍率領ノタメ本三日ヨリ一泊二日ノ予定ヲ以テ大宣味ニ出張ヲ命ズ						
	ニ左ノ通巡察下士官ニ服務スベシ	六月三日	奔藤曹長				
		四日	宮崎曹長				
		五日	村尾曹長				
		六日	大倉軍曹				

五〇 艦大日命第四ノ群

第五十 飛行場大隊日々命令

六月四日
伊弉志兵舎

一 建築中隊長八本四日ヨリ當分ノ間兵二名ヲ医務室ニ差込シ
劇毒藥格納箱並救護所用備品ヲ製作セシムベシ

二 陸軍兵校曹長 三ツ木 国造

作業隊金塚工場用資材ヲ蒐集ノタメ本四日ヨリ二泊三日ノ予
定ヲ以テ渡久地ニ赴護ニ出張ヲ命ズ

六月五日

晴

伊江島

主力行動

出場人員

將校

12

准下技

40

兵

派遣隊

1

1

13

109

105

渡地露所

1

1

22

5

一伊江島飛行場設定隊以然作業續行ス

二大隊長出張先ヨリ歸隊ス(佐藤少尉隨行)

三國頭郡各町村長伊江島飛行場設定隊慰問ス

×來隊ス

四羽地、久志、今歸仁各村ヨリ男子合計九五六名

本部町ヨリ馬車一六台受領ス

連絡所行動

五加藤少尉以下全員ヲ以テ微傭勤勞者ヲ送

荷馬車ヲ受領シ前後二回ニ互リ伊江島ニ輸送

スルト共ニ佐藤曹長ハ一部兵ヲ指揮シ軌條

大釘其、他ヲ前後二回ニ互リ發勤艇ヲ以テ輸

送ス

命

令

六作為此命令別紙ノ如シ

四五〇飛大作命第五ニ號

四五〇飛大日命第四ノ號

六月六日

出場人員

將校 12

46

兵

405

晴

派遣隊

6

13

109

伊江島

渡込地運送所

1

2

5

主力行動

一 伊江島飛行場設定作業 續行ス

二 半減休養ヲ實施ス

三 飯島少尉五月至七月附第五九航空地正司令部件

四 中谷技士六月五日第五〇飛行場大隊本部ニ配

屬六月五日到着久東飛行場作業隊勤務ヲ命

ス

五 平野少尉勤務者用供出物資ニ関スル打合

ノタメ名護地方事務所ニ出張ス

球第一六六五部隊鍛鍊兵取扱規程

昭和十九年六月十日
球第一六六五部隊



球第一六六五〇部隊鍛鍊兵取扱規定ヲ
本冊ノ通定メ六月十日ヨリ施行ス

昭和十九年六月十日

球第一六六五〇部隊長

球第一六六五〇部隊鍛鍊兵取扱規定目次

- 第一章 通 則
- 第二章 鍛 鍊 兵ノ種類
- 第三章 鍛 鍊 兵ノ選定及解除
- 第四章 鍛 鍊 兵ノ保育(訓練)
- 第五章 文 書

第一章 通則

第一條 本規定ニ軍衛生方針ニ基キ特ニ保護鍊成ヲ

要スル兵(鍛鍊兵ト稱ス)ノ取扱法ヲ定メ其ノ體カヲ增強シ發病ヲ防止スルヲ以テ目的トス

第二條 本規定ニ定メタル以外ノ事項ハ關係諸條規ニ

據ルモノトス

第三條 要塞建築勤務第六中隊モ本規定ニ準據スルモノトス

第二章 鍛鍊兵ノ種類

第四條 鍛鍊兵ハ之ヲ左ノ三種ニ區分ス

一 甲種

結核發病素質者

結核發病素質者トハ左記ニ該當スルモノヲ云フ

左記

1) 結核性疾患ノ既往症及理學的所見ノアル者

ロ「ソベルクリン」皮内反應陽轉後六ヶ月以内
ハ「レントゲン」検査及赤血球沈降反應ニ於テ所見アル者
ニ其ノ他結核發病ノ虞アル者

ニ乙種

イ心臟腎臟疾患、脚氣、慢性胃腸病等、既往症アル者中特ニ必要ト認めル者
ロ筋骨薄弱著シキ者

三丙種

イ神經衰弱（精神薄弱者）癲癇、夜尿症等、疑アル者
ロ精神病ノ遺傳ヲ有スル者及變質者

第五條 退院後日淺ノ體力未タ恢復セザリシ者等モ概ネ鍛鍊兵ニ準シテ所要ノ保護ヲ加フルモノトス

第三章 鍛鍊兵ノ選定及解除

第六條 醫官ハ家族歴、既往症ヲ調査シ細密身體檢

査ヲ實施スルト共ニ關係幹部ノ意見ヲ徵シ第四條ニ據リ鍛鍊兵ヲ選定スルモノトス

第七條 醫官ハ鍛鍊兵ノ必要ナシト認めタル時ハ更ニ關係幹部ノ意見ヲ徵シ解除者ヲ選定スルモノトス

第八條 醫官ハ又日常ノ診斷其他月例身體檢査時ノ所見ニ基キ特ニ保護ヲ要スルト認めタル時ハ適時之ヲ選出スルコトヲ得

第九條 鍛鍊兵ノ選出及解除ハ醫官ノ上申ニ基キ部隊長ハ吉クハ中隊長ノ之ヲ指定スルモノトス

第四章 鍛鍊兵ノ保育訓練

第十條 鍛鍊兵ニ對シテハ其ノ種類ニ應シテ保育指導ヲ適切ニシ可及的速ニ一般兵ニ伍シ得ルヲ目途トス

第十條 鍛鍊兵ニ對シテハ其ノ種類ニ應シテ保育指導ヲ適切ニシ可及的速ニ一般兵ニ伍シ得ルヲ目途トス

第十一條

鍛鍊兵ノ教育訓練ハ其ノ種類程度ニ應シ
兵業ヲ漸進的ナラシメ要スレバ之ヲ輕減シ
按排調節ヲ合理的ナラシムルモノトス

第十二條

中隊幹部ハ日常内務班ニ於テハ兵ノ起居動
作ニ細心ノ注意ヲ拂ヒ就寢狀況、攝食狀況
等ヲ監守シ心身ノ休養、疲勞恢復等ニ遺憾
ナカラシムルモノトス
尚要スレハ蛋白質及脂肪等ヲ特ニ加給スルコト
ヲ得

第十三條

鍛鍊兵ハ特ニ日光並ニ新鮮ナル空氣ニ親シム
如クセシメ保健體操ヲ勵行モシムヘシ

第十四條

醫官ハ毎月月例身體検査ノ他ニ鍛鍊兵特
別身體検査ヲ實施シ檢診ノ結果ヲ部隊
長ニ報告スルト共ニ鍛鍊兵名簿ニ記載シ關係

第十五條

中隊長ニ通報スルモノトス
中隊長ハ關係幹部ノ鍛鍊兵取扱ニ關スル
意見ヲ聽取シ各隊所要欄ニ所見ヲ記入シ
醫官ニ通報スルモノトス

第五 章 文 書

第十六條 鍛鍊兵名簿様式ハ附表第一ノ如シ

極

五〇飛大作命第五三號

第五十飛行場大隊命令

五月五日 甲 江島兵舎

一第四次徵傭人夫、配當ヲ左記ノ如ク實施スベシ

左記

備考	中飛飛行場				東飛飛行場				区谷町村別	予定食到者月日時	宿舎区分	備考	
	伊國	豊	東	金	伊	名	本	大					羽
一予野少尉八國場組ト協定シ配宿茲ニ採菜場、合理化ヲ期スベシ之ヲ爲國場組、飯場ヲ区當スベシ	二〇〇	一八〇	一八〇	一八〇	二〇〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	一八〇	國民學校青訓隊五 國民學校青訓隊五 國民學校青訓隊五 國民學校青訓隊五	一受附場所 國民學校
	六月六日	六月七日	六月七日	六月七日	六月七日	六月七日	六月七日	六月七日	六月七日	六月七日	六月七日		
	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場		
	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場	建築飯場		

下達法
報告優先

印刷交付
52A 170B
中飛飛行場派遣隊